

# あいあい お楽しみ



単なる身分証明書と化した白分の運転免許証を見るたび、「運転しなきや」と日々感じていた。仕事柄、車は乗れた方がいいに決まっている。にもかかわらず、「あいあい A.I.京都」に来てから一度も社用車を運転したことがない。「今更だけど運転頑張つてみようかな?」と思いつつペーパードライバースクール Best の教習を受けることにした。

同スクールは、元教習所指導員の飯田敦さんが、今年10月に始めた。好きな時間に出張してもらえ、1日(2時間)を必ず受けられるので、時間を拘束されることが多い人でも気軽に習える。自分の車で練習する場合は、補助サイドミラーと補助ブレーキを装着するので安心だ。飯田さんは現在、ペーパードライバー歴15年の「達人」にも指導しているとか。

今回は、社用車で練習することにになった。まずは、車内で簡単な質疑応答(写真左)の後、

「あいあい A.I.京都」に来てから一度も社用車を運転したことがない。「今更だけど運転頑張つてみようかな?」と思いつつペーパードライバースクール Best の教習を受けることにした。

この会話と、ブレーキ・アクセルの踏み込み具合でレベルをチェックするらしい。私は、といえば、体はガチガチ、口を開けば、「大丈夫ですかね?」しか言えない。飯田さんのアドバイスを頼りに地階駐車場(写真右)から路上へ。御池柳馬場角(会社)から出発だ。写真係をかっこ必死。写真係をかっこ出てくれたS記者を地上で拾うことも忘れていた。のろのろろの車をイラつかせたようだ。

「度端によつて、後ろの車に先に行つてもらいましょ」と飯田さんは、左に寄つたら、再発進の時にものすごい勢いでエンジンをふかしてしまつた。その後、問い合わせは飯田さん(075-813-1567)。午前2時間(1万円)から。詳細はH

## ペーパードライバー 教習

# 運転感覚戻れと奮闘



# 週末は ここへ

青信号を左折し、左折した側の信号は当然赤。その信号を見て「赤なんですか?」と意味不明な発言も。危険な場面に遭遇した後はすぐ車を路肩に止めて説明を受ける。マニュアル通りの運転ではなく、車線変更などで「事故に遭わないよう」、臨機応変に対応できる実践的な技術を得ることができるが、同スクールの最大の魅力だ。

後半は教習所での路上教習をに下りる時にアクセルとブレーキを間違えそうになり、再び冷汗。無事、車庫入れまでして調子に乗った。地階駐車場に到着する時にアクセルとブレーキを間違えそうになり、再び冷汗。無事、車庫入れまでして調教修了。何より無傷で戻れて良かった! あと2、3回練習すれば、今度こそ一人で「道の駅の旅」に行けそうだ。(愛)